

児童養護施設 子供の家

昭和24年の開園以来68年が経過し、この間の子どもを取り巻く環境の大きな変化にともない入所理由も変わってきたが、子供の家から社会に巣立っていった児童、あるいは家庭等に復帰した児童は合計1,001名に及んでいる。

昨年に児童福祉法が大幅に改正され、権利の主体者を児童とより明確にし、さらに家庭支援が強化されることとなった。

子供の家で法改正の基本的な考え方のもと、運営理念、運営目標を職員参加により議論を深め平成28年12月に策定し、今後の児童の養育支援をより充実していくこととした。

◎平成28年度事業計画に掲げた重点目標に対する主な取り組み

(1) 児童の権利擁護

- ① 被措置児童の虐待防止研修を始め様々な研修に職員を参加させるとともに、職員会や施設内研修を通じ、養育者としての資質の向上に努めた。
- ② ブロック会や意見箱、さらに児童アンケート等により児童の声の把握に努め、個々の児童に応じた養育に取り組んだ。

(2) 児童の養育・支援

- ① 心理担当職員を4名配置しきめ細やかなケアに対応するとともに、担当、心理士、看護師等の専門職が連携し児童に応じた養育に努めた。
- ② 教員退職者、大学生のボランティアの協力を得て学習会を実施するとともに、受験生には学習塾を活用し学力の向上を目指した。

◆被虐待児個別対応相談員の活動状況

- 個別対応児童数 15名
- 個別対応年間実施日数 100日
- 1日当たり平均実施時間 30分
- 保護者への児童の施設での生活状況の説明

◆平成29年3月に中学又は高校を卒業した児童の進路状況

児童	区分	性別	進学	就職	進路等の状況
1	中卒	男	○		ヒューマンビジネス専修学校高等課程
2	〃	男	○		県立高知追手前高校普通科
3	〃	男	○		県立山田高校普通科
4	〃	男	○		県立高知北高校通信制
5	〃	男	○		県立伊野商業高校キャリアビジネス科
6	高卒	女		○	株式会社オリザ
7	〃	男		○	株式会社栗之浦ドック

8	〃	男	○		高知職業能力開発短期大学校
9	〃	男		○	社会福祉法人香南会

(3) 家庭支援の強化

- ① 社会福祉士の資格を持つ職員2名を家庭支援専門相談員として配置し体制の強化を図り、関係機関と連携し家庭復帰の実現を目指した。
- ② 児童と家庭の関係再構築のために、面会、外出、一時帰宅などを児童相談所とも協力しながら積極的に行った。

(4) 事故防止と危機管理

- ① 防災マニュアルを見直すとともに、年間避難訓練計画に基づき火災、地震、津波や不審者を想定し、様々な形で避難訓練を実施した。
- ② 備蓄食料等の点検を随時行うとともに、地域の避難所としての役割を果たすため、日頃より積極的に地域行事に参加をし地域との関係を深めた。

(5) 家庭的養護の推進

将来の全ブロック小規模化を目指し、小規模グループケア加算対象を昨年度より1ヶ所増やし5ブロックとするとともに、専任職員を各ブロック2名配置し地域分散化を見据え職員のスキルアップに取り組んだ。

(6) 関係機関連携と地域支援

- ① 地域の関係組織との連携のもと、地域の子育て支援のニーズや情報の収集に努めた。
- ② 7自治体と業務委託の契約を締結し、ショートステイの受け入れを積極的に行った。

(7) 職員の資質と施設運営の向上

- ① 階層別研修や専門職研修に積極的に職員を参加させ、スキル、キャリアアップを図った。
- ② 職員参加による「子供の家」の運営理念を制定し、施設運営の向上に努めた。

◆各種研修会等への参加状況

- 全養協関係 5回／14名
- 中四国養協関係 1回／2名
- 県養協関係 4回／22名
- 県社協関係 1回／2名
- 各種専門研修ほか 6回／105名
- その他 4回／8名

なお、上記のほか毎月定期的に職員会、処遇会を実施するほか、必要に応じてケース検討会を実施し、情報の共有化を図ると共に資質の向上に努める。

◆年度別児童・職員数

各年度3月31日現在

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
定員 (暫定)	70名 (65名)	70名 (60名)	70名 (57名)	70名 (58名)	70名 (56名)
在籍児童数	48名	55名	47名	42名	46名
職員数	33名	31名	34名	37名	36名

※職員数：臨時・パートを含む

◆平成28年度 月別児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	42	43	44	43	44	45	45	45	45	46	46	48
入所	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0	2	1
退所	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3

◆学年別児童数

平成29年3月31日現在

	就学前		小学校						中学校			高校			そ の 他	計
	3歳 未 満	3歳 以上	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年		
男	1	3	2	2	1	3	2	3	3	0	4	1	6	1	0	32
女	1	6	3	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	14
計	2	9	5	2	2	3	2	3	4	1	4	1	6	1	1	46

◆入所主訴理由別児童数

平成29年3月31日現在

入所理由	人 数	構成比	入所理由	人 数	構成比
父母の行方不明	1	2.2%	虐待	11	24.2%
父母の離婚	0	0.0%	経済的理由	1	2.2%
父母の拘禁	3	6.6%	精神疾患・入院	3	6.6%
父母の傷病・入院	3	6.6%	措置変更	7	15.4%
父母の養育困難	17	36.2%			
			合 計	46	100%

◆保育士、社会福祉士、介護等施設実習生の受入れ(県立大学、高知大学、高知工科

大学、高知学園短大、龍馬ふくし専門学校、高知福祉専門学校等)

◆一時保護委託の状況 (受託先：児童相談所)

項目	利用実人員	延べ利用人員	延べ利用日数
平成28年度	21名	24名	459日
平成27年度	17名	17名	304日
平成26年度	11名	16名	68日

◆子育て支援短期利用事業 (受託先：高知市・南国市・伊野町・土佐市・日高村)

項目	利用実人員	延べ利用人員	延べ利用日数
平成28年度	8名	8名	60日
平成27年度	20名	29名	160日
平成26年度	3名	3名	74日

◆平成28年度主要な年間行事

- 4月 シニアリーグ(サッカー)開幕、市教職員組合来園、ウルトラマンステージ招待
- 5月 子どもの日バイキング、ファイティングドックス試合招待、高知市子ども劇場「ピノキオ」招待
- 6月 輪抜け祭、高知市児童福祉施設交歓スポーツ大会
- 7月 城東地区ドッジボール大会、七河川一斉清掃、幼児室ブロックBBQ
- 8月 ブドウ狩り招待、こども金融・科学教室招待、ポリショイサーカス招待キャンプ
- 9月 健康診断(鏡川LC)、バーベキュー招待(鏡川LC)、高知市子ども劇場招待
- 10月 児童福祉施設交流会、ゲゲゲの鬼太郎妖怪影絵劇招待
- 11月 フリップモリジヤパン来園、本庄だんじり祭りばやし訪問、船釣り体験招待
- 12月 総合防災訓練、クリスマス会(岡崎市長、四銀労組他)、高知教会クリスマス会招待、在日本大韓民国婦人会クリスマス招待
- 28/1月 お正月祝い、踏音アーキペラゴ公演招待
- 2月 節分豆まき、Jリーグ観戦、スギテツ大音楽会招待
- 3月 皿鉢料理寄贈、総合防災訓練、高知市子ども劇場招待
- その他 ◆「散髪奉仕団・風」による散髪奉仕の来園(毎月第4月曜日)